

3 部 課 別 主 要 施 策 の 成 果

注) 金額の単位：千円

注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、
端数において合計とは一致しない場合がある。

知事直轄

(予 算 額) (決 算 額)

秘書課

I 一般管理費

1	県知事表彰事務事業	1,000	932	公共の福祉増進に功労のあった方、その外広く県民の模範となるべき方の功績をたたえるため、54人と6団体の方々に知事から表彰状と記念品を贈呈した。
2	和歌山未来創造プラットフォーム事業	2,021	1,122	県内外で活躍している幅広い分野の有識者等の参加により設置した和歌山未来創造プラットフォームにおいて、本県を取り巻く課題等に関連する8つのテーマ毎にワーキングチームを組織し、各チームにおいて有識者から助言や提案等を受けた。

広報課

I 広報費

1	広報紙刊行事業	106,291	105,920	「県民の友」を毎月約395,000部発行し、県内全世帯に配布するとともに、目の不自由な方のために「声の県民の友」をCD約60枚、「県民の友点字版」を90部発行し、県政の動き、地域の姿などを紹介した。
2	ラジオ広報事業	38,626	38,625	和歌山放送を通じて、「ラジオでお届け！県政最前線」（15分番組、毎週火曜日1回）及び「みんなを笑顔に！和歌山県政」（15分番組、毎週日曜日1回）、「県庁だより」（10分番組、月～金曜日は2回、土・日曜日は1回）を放送し、県からのお知らせや施策の紹介を行った。また、1月（新春）に特別番組を放送するとともに、緊急の告知などの20秒スポットを放送した。
3	テレビ広報事業	172,302	172,278	テレビ和歌山を通じて、「きのくに21」（30分番組、毎週日曜日2回）、「マンスリー県政ニュースワイド」（30分番組、年10回）、「県民チャンネル」（5分番組、月・火・木・金・土曜日各1回）を放送し、県からのお知らせや施策の紹介を行った。また、1月（新春）と11～12月（人権月間）に特別番組を放送するとともに、緊急の告知などの15秒スポットを放送した。
4	「みなさんの声を県政に」推進事業	1,791	1,466	知事が県内の自治連絡協議会との県政懇談会で意見交換を行うことで、広く県民等のニーズや意見を把握して、県政運営の参考とした。

5	和歌山県ホームページ運営事業	6,105	5,027	県政の最新情報をホームページ及びSNSで発信した。
6	全国発信広報事業	28,439	28,312	和歌山県の施策や魅力について、総合情報誌「和（なごみ）」（年3回、冊子各10,000部、デジタル版）を制作するとともに、広く全国にメディアでの露出を図った。

万博推進課

I 商業総務費

1	大阪・関西万博推進事業	614,417	598,721	大阪・関西万博において関西広域連合が関西パビリオンを設置するための経費を負担するとともに、同パビリオンに和歌山ゾーンを出展するための業務を行った。また、県内の機運を醸成するため、万博開催100日前イベントやプレ万博などを実施した。
---	-------------	---------	---------	---